



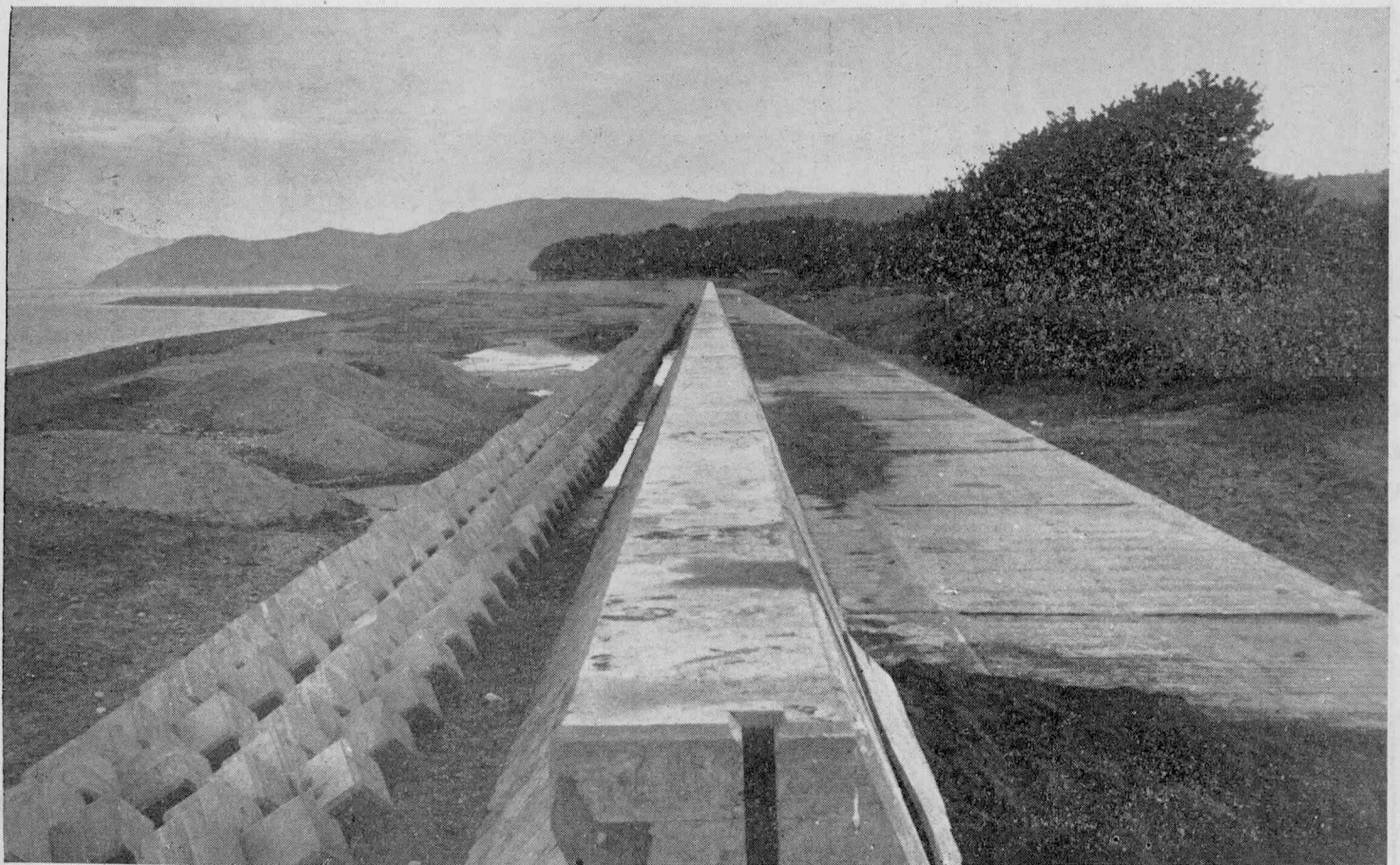
町 県 民 税 二 期  
固 定 資 産 税 二 期

# 大 報 お)おじめ

昭和39年7月1日 No. 126

編 集 と 鹿児島県 肝属郡 大根占町役場  
発 行 総務課 文書広報係  
(電話 大根占局 1・69・254)  
印 刷 大根占印刷所 (電話 70)

町 の (39年6月1日 現在 推計人口)  
人 口 男6,159人 女6,943人 計13,102人  
前 の 月 よ り 15人 減



ついで、数年前までは「災害の名所」であった馬場海岸。それがいまでは、城ヶ崎から長谷近くまで、延々二キロ余にわたって海岸堤防が築かれサイクリングを楽しめるようになり、土、日曜ともなれば早朝から大ども、子ども、それに女性もまじえた大公望連が砂浜に「ばい。いま「キス釣」のシーズンたけなわである。この写真の松林のきれあたり、昨年作られた運転試験場があり、その附近に、ことしは「キヤンプ村」を新設されることになっている。また、その手前堤防のカーブしているところ、松林の上には、「老人ホーム」と公営住宅の建設が予定され、写真手前の右端から、松崎まで、県営の保安林造成事業として三十九年度松の植林が計画されている。

戦前の馬場海岸は弓場下から長谷まで松林が連なっていたといわれるが、とくに山ノ口方面は、うち続く災害で、当時のもようとは全く違った姿になっている。あるのは冷たく無表情なコンクリートの堤防だけ、ここに一日も早くみどりのうろおいを持たせたいものである。木原の下から松崎まで広い松林で、人々のいこいの場となっており前記のような施設が完成すれば、文字通り、「名勝地」になることだろう。

(写真は、山ノ口下から北東方に向けて撮影したもの)

## 町内名勝り めく

## その4 馬 場 海 岸

法務省の主唱で、「第14回社会を明るくする運動」が始まりました。

ことしは、近ごろの非行青少年の増加、在学少年非行の激増、集団化などの傾向が目立っているため、夏休みをひかえて、とくに少年犯罪、非行の防止、保護更生に重点をおき、地域社会、家庭の関心を高めるように運動を進めることになっています。

◎非行法令の低下と粗暴化、集団化の動き

最近の少年非行、犯罪の動きをみますと、

- 1、高校生から中学生、あるいは小学校の高学年へと、年令層が低くなっている。
- 2、犯罪、非行の内容が荒々しいものがふえている。
- 3、二、三人から数人のグループによるものが多い。

などの傾向があり、毎日の新聞でよくお気づきのことだと思います。

◎おとなが手本となりこどもを理解しよう。

このようなことは、よくない雑誌、テレビ、それに社会家庭環境など、いろんな要素があると思われまます。

しかし、青少年の非行化、犯罪を防止するには、あたゝかい家庭、まわりのおとなたちの愛情をこめた思いやりと理解が、たいせつでしょう。

- 1、体の発育だけでなく、精神面の成長もよくみつめてやりましょう。

◆愛の手が築く  
明るいよい社会◆  
社会を明るくする運動

七月 中

- 2、こどもの話をよく聞いてやり、一しよに考えてみましょう。
- 3、おとなや、親の力で、こどもをおさえつけるようなことのないようにしましょう。
- 4、ものごとを、よく考えて実行するように導こう。
- 5、ぜいたくや、むだ使いをしないよう指導し、おとなもよい手本を示しましょう。
- 6、遊びや、読書にも気をくばってやりましょう。
- 7、テレビや映画も、話し合ってよいものを見るようにしましょう。
- 8、つとめて、父親も含めて家族がそろって一しよになる機会、できれば旅行や、海や山に行ける機会をつくりましょう。

☆声あげて 泣きたいほどに  
せまるもの 今日来し母  
のかたかなのふみ  
(横浜刑務所)

☆われのみに わかるつたなき母のふみ 友いねたればしみじみと読む  
(福岡少年院)

◇夏の青少年を守る運動◇  
夏休み期間中◇

- ◎水の事故 水泳をするときは、おとながついていよう
- ◎交通のきまりを守らせ、道路で遊ばせないように
- ◎花火、農薬の取り扱いに気をつけよう。
- ◎生活を規則正しく勉強は朝の涼しいうちに

# 一般会計補正予算など可決

## 第五回定例町議会

第五回定例町議会が、六月二三日招集され、一般会計補正予算（第一号）ほかの議案をいずれも原案どおり可決、町道編入の請願一件を採択、同日閉会しました。

以下そのあらましをお知らせします。

●消防団員公務災害補償組合規約の一部改正

●消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の制定  
☆今回関係法令の改正もあつて、一年以上勤続して退職する消防団員に、退職報償金が支給されることとなり、この四月一日以後の退職者から適用される。

退職報償金の額は、一般団員で三万円から五万円、幹部で三万五千円から七万円、それぞれ在職年数、階級に応じて支給される。

●公平委員会委員の選任

原口吉蔵氏の任期満了により同氏を再任

●建設委員会に付託されていた県単農道事業として改修した岩元の道路（延長三六〇メートル）の町道編入の請願を、委員長報告より採択することに決定

●一般会計補正予算（第一号）

総額九〇七万二千円の追加で、才出のおもなものは、

老人ホームの建築、整地等

農道改修補助 二四六〇千円

農道改良補修費 三九〇〇千円

町道改良補修費 四二五〇千円

公営住宅の建築と移転など 四一〇千円

神川海岸保全事業負担金 一七五八千円

### 提案

他人によってその権利や利益を侵害されたとき、国に対してその保護を求めるためにおこすものです。家庭に関する事件の場合は、必ずしもこのような権利や利益を



平和な家庭を  
上野茂成

不幸なことはありません  
普通「裁判」というのは

に關するものだけとは限らず、たとえば未成年者の両親が死亡し、親がわたりとって、いろいろな面倒をみてくれる後見人がいない場合とか、未成年の子を養子に

私の提案

## 40年度合併を目標に

### 農協合併推進協議会発足

前記消防団員退職報償実施による納付金 一八〇千円  
神川分団のポンプ自動車購入と車庫改築費 二四一〇千円  
町勢要覧印刷費 二〇〇〇

大根占農協と

神川農協の合併問題は、三十七年二月農協合併研究会が発足、調査研究を進め、合併経営計画案が作成されていくるなかで、いろいろな角度から検討されてきた。

そして、農業の構造改善が叫ばれ、いまのまゝまぐるしい経済成長の状況の中で一日も早くその実現が望まれていたところでありました。

この六月二六

などで、財源としては、前年度繰越金三二〇千円、町債二〇〇千円、地方交付税一七五〇千円、県支出金五七二千円等となっています。

日、従来の農協合併研究会を発展的に解消し、町議会議員五名、両農協の理事全員を加えて、農協合併推進協議会を発足させ、これを積極的におし進めることを申し合わせました。

この会合では、1、合併に当たっては、両農協を解散して、新組合を設立し、新組合の名前は大根占町農業協同組合とすること

2、合併の日程としては、財務確認基準日を八月三十一日とし、四〇年度の通常総会までに合併できるような努力すること

3、いままでは、合併の支障となっていた財産の問題を小委員会を設けて積極的に解決に当ることなどを申し合わせました。

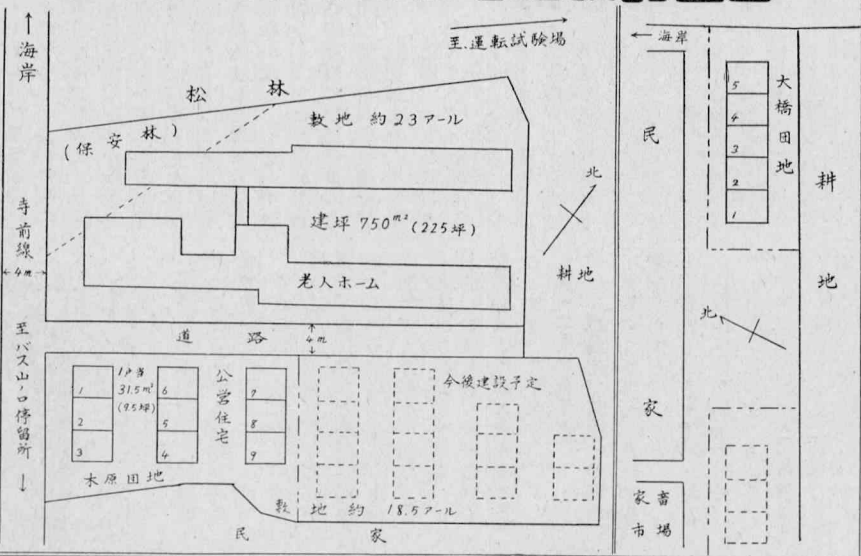
をしなかつたばかりに、申し立てをすれば解決できたと思われするような事件も解決されず家庭の平和を乱すようなこともありました。

家庭裁判所では、受付に申し立ての用紙を備え、実費で分け、いろいろ相談に応じるなど便宜を計っています。

手続は、その費用もかからず、弁護士を頼まなければならぬというところはありません。いろいろな問題がおきたときは、よく裁判所を利用し、平和で明るい家庭を築きましよう。

（筆者 大根占簡裁書記官）

### 老人ホーム・公営住宅建設配置図



### 老人ホームなど建設予定地きまる

ことし、町が建設する予定の「養護老人ホーム」二二五坪と、公営住宅四棟一四戸、いずれも簡易耐火構造コンクリートブロック平家建の建設予定地が決まり、すでに敷地買収も終わっています。

老人ホームと公営住宅三棟九戸は、松崎海岸の南、運動試験場の近くで、この附近にはキャンプ場も開設する予定になっています。

### 七月は所得稅第一期の納期です。

◎納税貯蓄組合を通じて、七月中に、一括納税してくださいと幸いです。

〔鹿屋税務署〕

### 箱にちりごとを

「ちらさない、よこさない、こわさない。」  
三ナイ運動を婦人会で呼びかけて二年、町内くまなくこの運動が展開されて、「きれいな町づくり」に成果をあげています。

これは、オリンピックの年、ぜひこの運動がすみずみまでゆきわたって、公德心を高める一助にしたいものです。

この「三ナイ運動」は、まず家庭から「家ごと」に「ちり箱」をそなえて、ちらさない、よこさない習慣をつけましょう。

集会のときもみんなが「くず入れ袋」を持ちよって、ちらさない心がけを、また灰皿の用意も忘れなように。

お店、とくに食料品店では、アイスクリームのからなどの始末をする「ちり箱」を用意していただいたらどうでしょう。

日本人は、個人的には責任感があつたが、集団的責任感がうすいといわれます。

たかゞ花一本、紙一枚折つたところで、すてたところで大したことはあるまい、という考えをやめ、社会の「きまり」を守る勇氣と努力を身につけましよう。

大根占町婦人連絡協議会



# 実施後は〃ゼロ匹〃

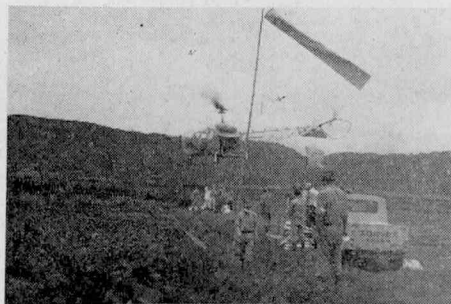
## 大根占の航空防除

大根占地区水田のヘリコプターによる農薬散布は六月二〇日に予定されていましたが雨続きのため二二日午後、雨のあがった合同をとらえて実施されました。

天気には恵まれませんでしたが、風がほとんどなかったこと、散布後約六時間雨が降らなかったため、結果としては上々の成績でした。

1、一回目の分は、県の補助があつて、農家負担は農薬代の実費を少し上まわる程度(三〇〇円くらい)であるが、二、三回目は県の補助がない。

2、従つて、農家の負担額が非常に高くなる。この場合町内全域の水田に実施できれば、相当額の町費を支出してもよいが、大根占地区の水田だけに限って多額の町費を支出するのは、他の



区域との公平を欠くこととなる。

というようなことで、ことさらに実施する予定はありません。

(写真上は、農薬を積んで基地を飛びたつところ、下は散布のありさま、当日は風力一以下、農薬の落下状況が非常によく、六(普町三)四あればよいとされている。)で散布後、たくさん害虫が用水路に浮いているのがみられた。



## 文部省委嘱の

### 婦人学級開講

町内の婦人学級は、各校区ごとに開設されますが、大根占校区の婦人学級は、文部省の委嘱を受けて開設されることになりました。

これは四万円の補助を受けて実施するもので、六月二四日その開講式が行なわれました。

## 個人住宅資金

申し込みは20日まで

- 1、申し込み受付  
取扱機関は、旭相互銀行鹿屋支店、期間は七日から二〇日まで
- 2、貸付条件  
①住宅部分が九坪以上三〇坪以下、土地取得費も含めてよい。
- ②収入月額が、借入金の当初償還元利金の六倍以上であること。確実な保証人のあること。
- ③貸付対象面積は、住宅一六坪以下、土地五〇坪以下
- ④利率 年五分 償還期間は木造で一八年、簡易耐火二五年、耐火三五年、元金均等の月払い
- ⑤貸付額 標準建設費の七五%以内、従つて自己資金の必要額を調達できるものであること。

た。これは郡内では串良町と本町だけ、受講生七〇人で、毎月一回四―五時間の学習を行い、三月には日帰りの修学旅行も計画されています。

また、全員の学習のほか、家庭教育、保健衛生、生活改善、技芸の四つのグループに分けて、それらの学習活動も行うことになっています。

その他、くわしくは、土木課か、取扱金融機関へ

## 飼犬は正しく

飼いまししょう。

犬を飼うには、次のことを守つて、人にめいわくをかけるないようにしましょう。

## 予防注射

春秋二回の狂犬病予防注射は、かならず受けること。

●人にめいわくをかけるような犬は、つないでおきましょう。

## 役場の電話

新らしく「二五四番」が増設、一番、六九番と三本になりました。

夜間専用は一番。

●捨犬はいけません。不要犬は保健所へ引きとってもらいまししょう。

## 来年の目標160

クル ことしの葉たばこは、前号でお知らせしたとおり、昨年におとらない作柄、ますます耕作者の意欲がたかまっています。

専売公社では来年の作付面積目標を、ことしを三〇ヘクター

ル上まわる一六〇ヘクターに決めています。

現在、耕作組合当局でまとめた作付希望は、約一五三ヘクターで、この七日さらに推進協議会を開いて、目標面積を確保することになっています。

なお、ことしは七月中に作付面積を決定する方針で、耕作者に、増反、專業化を呼びかけることにしています。



# 戸籍に関する情報はホームページ上では掲載していません

▽住所をかえる手続き △転出証明書をとるときや、そのほか、住所をかえるときは、次の書類と印かんをお持ち下さい。

- 1、国民健康保険に加入している方は「保険証」
- 2、国民年金に加入している方は「年金証書」

▽母子家庭の生活相談 △毎月一八日、福祉事務所の母子相談員が役場にきて、なんでも相談に応じます。何でも相談してください。



# 今月の農作業

## 災害に 備えよう

### ※災害対策

これから10月まで、台風、豪雨などの災害があるものと考えておきましょう。

ここ数年大した災害がなかっただけに油断は禁物、なければ幸いですが、ことしの気象は荒れもようと气象台でも警告しています。「備えあればうれいなし」災害に対する心がまえと対策を十分しておきましょう。

◎用水路、排水路の手入れ、補強をして、ごみや草などで思わぬ被害を招かないように

### ◎水稲

早期栽培は、台風が来そうだったら、やゝ早目に刈かくし、まばらにかけ干しにする。かけ干しの杭は丈夫にしてできればビニールで雨よけをする。風速や風向きを考えて人為的に倒した方がよい場合は倒して、排水をよくしておく

### ◎甘しよ

水がたまるようなところは排水につとめ、事後対策として中耕、土寄せをしておく。

### ◎果樹

防風垣を補強し、おもな枝に支柱をつける。表土が流出しないよう、敷草、敷わらをする。

### ◎飼料作物

トウモロコシ、テオシントなど風で倒れやすいものは、刈りとってサイロに詰めるか乾草にする。

### ◎家畜

畜舎の補強、修理をし、舎内に水が入らないよう注意する。緊急のとき、家畜の避難の対策も考えておく。また、万一の場合に備えて、畜舎、家畜ともできるだけ火災保険に加入しましょう。

### ※夏の家畜管理

牛は、田植えなどで過労気味、えさや、手入れに気をつ

ける。豚は暑さに弱い。できれば豚舎に水浴場を作るか、暑さが続くときは、バケツで水をかけてやる。

### ◎日射病

強い直射日光に長時間さらされ、水も十分与えないで使うようなひどいことをすると発病します。症状は、呼吸が非常に早く、舌を出し、よだれが出て目は充血して汗がひどくふらふらする。熱は平熱ですが、重いのは1〜2日で死ぬこともある。

### ◎熱射病

風とおしの悪い、むし暑い畜舎でおこりやすく、牛、豚ともかかる。症状は日射病に似ているが、40度以上の発熱があるのが特長、

手当てとしては、日陰に入れ、風とおしをよくし、全身に水をかけ、とくに頭をひやす。冷水洗腸をする。そしてすぐ家畜診療所に連絡する。

▼上旬 ▲梅雨前線、低気圧の影響で曇りや雨の日が多い。梅雨前線の活動は断続的だが局地的に強い集中雨となる恐れがある。降雨量は、平均では平年よりやや低い。

▼中旬 ▲梅雨前線の影響で、曇りや雨の日が多い。気温は一時低いが、旬平均では平年よりやや高目。降雨量、日照は平年並のみこみ。

▼下旬 ▲太平洋の高気圧が張り出して本格的に夏型の

## つゆあけは、中旬

### 下旬に台風？

前半は、夏型の気圧配置で残暑がきびしい。後半の天気は周期的に変わり、一時ぐずつく期間があるみこみ。

◎八月の天候  
気温は、前半平年よりやや高く、後半は低くなり、月の平均では、やや高いみこみです。

◎九月の天候  
太平洋高気圧の張り出しは弱く、前線や台風の影響で、にわか雨が多い。気温は平年並で降雨量はやや多く、日照はやや少ないみこみです。

※台風と大雨  
影響のある台風は、七月の月間は三〜四個ぐらゐのみこみ、それに局地的に大雨の降るおそれがある。

(鹿児島地方気象台発表)

### ◎七月の健康メモ

▼暑いときは、食べものがくさりやすい。ご飯に少々すをふりかけるか、うめぼしを入れておくといよい。

▼夏ひくかぜはなおりにくくほかの病気のもとになります。寝まきはベジャマ式の方がよいでしょう。

▼日本脳炎にかかるおと十人に三人は死ぬか後遺症をのこすといわれます。予防上たいせつなことは蚊にくわれないこと。病気の誘因となる炎天下を無帽で長時間運動したりしてくたびれすぎないように十分に気をつけること。

▼朝食はあつさりしたものがよるこばれすが少しでもタンパク質(肉・魚・豆・乳類)をとるのが夏まけをふせぐこつ

▼夏まけをふせぐにはビタミンCをとるとよいといわれます。ミカン、レモン、サツマイモ、ピーマン、ダイコンの葉、ツケナなどはCをたくさん含んでいます。

### ◎長雨のあと始末

つゆのあと始末は主婦にはひと仕事となります。

## 奥さまの手帳

### ◎水分は適量に

適量の水を飲んでいれば、胃液の分泌を盛んにして、食欲を増進させることに役立つが、水分が多すぎると、逆に胃液をうすめて消化作用をさまたげることになる。このほか、血液量を増加させて血圧を高めたり、またじん臓病、心臓病、かつたなどを悪化させたりします。水を飲みすぎると、ふだん健康な者でも胃腸障害や下痢をおこすことがあり、体内の酸化作用を促進するので疲労の度を増すことになる。

登山の時や、激しい作業のとき、水をあまり飲まないように注意しましょう。

## お知らせ板

### ※オリンピック国民運動国際理解青年弁論大会

とき 7月26日 午前10時  
ところ 鹿児島市山下町  
自治会館講堂  
参加資格 8月22日現在で25才未満の青年

### 内容と題 演題自由

たとえば「オリンピック開催国として、われら青年は国際理解増進のために何をすべきか」などのことについて、国際平和協力、人権尊重の立場からみた、参加者の研究や体験を通じての意見をのべる。

### 弁論時間 6分以内

申し込み 7月15日までに、住所、氏名(ふりがな)生年月日、職業(学校学生)演題を明記して鹿児島市山下町68鹿児島県広報課内日本国際連合協会鹿児島県本部あて、

### 経費 本人負担

表彰 5位まで、入賞者のうち1名を県代表として、8月22日東京で開催の全国大会に派遣(経費主催者負担)

### くわしいことは

総務課文書広報係へ  
※家を建てるときは  
確認申請の手続きを

次の区域に建物を作るときは、工事始める前に建築確認申請の手続きをし、確認通知書を受けとってから工にかかってください。

◎大根占校区のうち山添を除いた地域

神川校区のうち松原、中原、皆倉を除いた区域

◎確認申請は、新築だけでなく、10平方メートル(3坪)以上の増築をするときもなければなりません。

◎手続きのくわしいことは、土木課でお聞きください。

※住宅公庫資金の借り入れ住宅の新築、増改築、改修をしようとするときは、住宅金融公庫の資金を借りることが出来ます。くわしくは、土木課へお問い合わせください。

※福祉年金の  
裁定請求

福祉年金の請求はお済みですか。次のような人は、早く手続きをしないと、時効完成でもらえないことになりすもらえるのか、どうか迷っている方は、すぐ民生課へ相談してください。

◎ことしの10月31日までに手続きをしないともらえなくなる人

1、老令福祉年金  
明治22年11月1日以前に生れた人

2、障害福祉年金  
昭和34年11月1日、すでに目が見えない、耳が聞こえない、両手、両足がないなど、誰かの世話にならないと日常生活ができないような障害のあった人

3、母子福祉年金  
昭和34年11月1日、すでに夫が亡くなって、義務教育の終らない子ども、前記2のような体の悪い20才未満の子のある母子世帯。

◎福祉年金の受給資格があるようになって5年以内に手続きをしないと無効となります

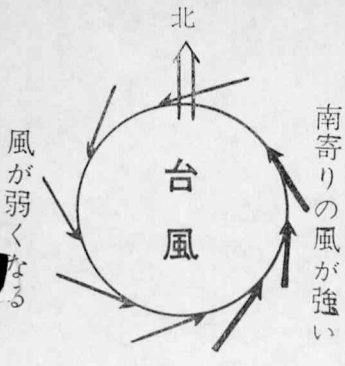
★災害に万全のそなえを★

ことしから来年にかけて、「太陽黒点の極小期」、「静かな太陽年」といわれる時期にあたります。ところで、過去の記録では、太陽の静かなときは逆に大きな災害がおきており、ことしはすでにそのような傾向がみられます。一月の暖冬、四月のバカ陽気、集中豪雨など、いままでの記録では、大正3年 桜島大噴火、昭和9年 史上最大の室戸台風、大干ばつ、昭和19年 豪雨、大干ばつ、20年 枕崎台風、昭和29年 台風5号、12、13、15号、高潮の被害大、集中豪雨、鹿児島地方気象台では予想以上の異常気象、黒点と災害とのリンクスの上からも、ことしの気象は荒れ気味とみており、7、9月の間に、影響のある台風が3、4個あるものと予想しています。

◆ 静かな太陽年 ◆

風速と風圧	被害内容
m/sec 風速	
Kg/cm <sup>2</sup> 風圧	
一五・二七	取りつけの懸着板かとぶ小型船注意
二〇・四八	風に向って歩けない弱い扉が倒れる
二五・七五	屋根がわらわらとび、半壊家屋急増
三〇・一八	雨戸がはきすれる、電柱・煙突が倒れる
三五・四二	全壊家屋急増
四〇・九三	大型船舶てんぶく
四五・一四	鉄塔が倒れる

- ※災害は、予期しないときでもおきる
- ◎干潮のときでも、高潮に注意する。
- ◎沿岸の波浪を恐れよ
- ◎局地的な強風、豪雨に注意
- ◎災害がおきたら、すぐ関係機関に通報する。
- ◎台風の右側を警戒せよ



この図は見やすいところに貼ってください

